

広報としま TOSHIMA

特集

子ども・若者が
自分らしく
過ごせる
居場所



令和8年

5/1号

No.2123

毎月1・15日発行

▶▶ 区の情報はこちらをCHECK!

ホーム
ページ

You
Tube



発行：豊島区 編集：広報課
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 ☎03-3981-1111(代表)

<https://www.city.toshima.lg.jp/>

地域でつくり、支える 子ども・若者が自分らしく過ごせる居場所

子どもは、遊びや学び、スポーツや文化など様々な体験を通じて自分らしく成長していきます。区では、子ども・若者の遊び場や居場所を確保し、健やかな成長を手助けしています。

自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊び場

池袋本町プレーパーク

池袋本町1-27-1 (池袋本町公園内)



プレーパークの職員に聞きました!

Q プレーパークは、どんなところですか?

A 木登りや水遊び、焚き火や泥遊びなど、自分が「面白そう!」と思うことを実現できます。何もせずにただのんびり過ごすこともできます。

Q どのような方が来ますか?

A 0歳から高齢者まで、毎日様々な方が来園します。放課後は、特に小学生が多いです。外で思い切り遊び回りたい子や、悩みを抱えている子など、色々な子どもたちに来て欲しいです。

Q プレーパークで過ごす子どもたちの様子を教えてください。

A どこまで深く掘れるか穴を掘って遊んでいる子や、木工で剣を作り続けている子など、それぞれが自由に時間を過ごしています。その場で初めて会った名前も知らない子ども同士で意気投合して遊ぶなど、子どもたちの「凄い!」に感動する日々です。

Q 利用者に関わるうえで何を大切にしていますか?

A 子どもたちが色々なことに挑戦し、失敗や試行錯誤を自分のペースで経験にできるような環境づくりや見守る姿勢を大切にしています。

COMMENT プレーリーダー

プレーパークは、子どもが主役の遊び場です。ひとりでも、何もしたくないときでも、遊びに来てください。皆さんの「やってみよう!」が実現できるように、プレーリーダーが寄り添います!



やってみたいを実現する

中高生センター ジャンプ

ジャンプの所長に聞きました!



東池袋...東池袋2-38-10 2階

長崎...長崎2-24-13



Q どのようなイベントがありますか?

A 麻雀、バスケイベント、プログラミングで作ったゲームの紹介、ダンス教室など、内容も様々です。

Q 利用する中高生と関わるうえで大切にしていることはありますか?

A 「近寄りすぎず、離れすぎない距離感」を大切にしています。職員と中高生との何気ない会話から、悩みを話してくれることもありますし、新しいイベントのアイデアが生まれることもあります。

COMMENT

ジャンプ東池袋 所長
子どもたちの「やりたい」を叶える、そんな場所を目指しています。ジャンプで自由に過ごして、楽しいことを一緒に見つけましょう!



COMMENT

ジャンプ長崎 所長
「中学生・高校生が安心して過ごせる居場所」でありたいと思っています。「何かやりたい」という気持ちを応援できる場所にしていきたいですね。



多様な人と交流できる地域コミュニティの拠点

区民ひろば



全施設の一覧はこちら

区民ひろば要に聞きました!

区民ひろば要...要町1-5-1 2階

Q 区民ひろばは、どんなところですか?

A 赤ちゃんから高齢者まで、どなたでも利用できる施設です。地域コミュニティの拠点として、小学校区ごとに設置されています。中高生も利用しており、それぞれの時間を過ごしています。

Q 区民ひろば要では、子どもたちが利用しやすい場所を目指して取組みを強化していると聞きました。

A 地域の小・中学校と連携し、学校内にポスターを貼ったり、交流イベントを開催したりと、区民ひろばを知ってもらうための取組みに力を入れた結果、利用者が約4~5倍に増加しました。マンガやボードゲームがある「ティーンズルーム」や、静かに過ごしたい子が安心して過ごせる部屋も用意しています。



Q 子育て世帯への関わりについて教えてください。

A 子育て中の方は、一見順調に見えても不安を抱えていることが多いです。小さな悩みでも、気軽に話せる場でありたいと思っています。子育て経験のある職員との会話も安心感につながっているようです。

Q 地域コミュニティの場として地域とどんな関わりがありますか?

A ひろばまつりで要小学校の児童と千川中学校の生徒がブースを出すなど、新たな交流が進んでいます。子どもの利用が増えることによって高齢者にも笑顔が広がり、良い世代間交流になっています。

COMMENT 区民ひろば要 運営協議会 会長
区民ひろば要 所長

「行事を通して地域を巻き込み、みんなが顔見知りになる」。そんなコンセプトで運営しています。今年度も、たくさんの方のイベントを企画しています。まだ来たことがない方も、ぜひ一度遊びに来てください。



その他の居場所

地域文化創造館



施設の一覧はこちら

地域文化創造館は、文化・学習活動の支援や交流を通して、豊かな地域社会の実現のために活動する施設です。駒込・巣鴨・南大塚・雑司が谷の各館では、夏休みと冬休みに自由に宿題や読書ができる「子ども自習室」として会議室を開放しています。冬は書き初めができる広いスペースも開放。子どもたちがのびのびと宿題や自習に取り組める環境です。

COMMENT 地域文化創造館 職員

中高生の皆さんが自分の「好き」や「得意」に出会い、仲間とつながりながら新しい表現に挑戦できる場として、地域文化創造館があります。気軽に立ち寄り、自分らしい一歩を踏み出してください。



池袋保健所跡地

東池袋4-42-16

池袋保健所跡地は、地域に開かれた交流・体験・学びの拠点として、子ども・若者が気軽に集まり、体を動かしたり、学んだりすることができる施設に生まれ変わります。アーバンスポーツを楽しめるスペースや、YA(ティーンズ)図書館サテライトなどがあり、そのほかケアリーパー等の相互交流、出張アスとしま(子ども若者総合相談)、妊産婦・子育て世帯等の居場所事業を実施します。

COMMENT 生涯学習・スポーツ課 職員

2階フロアに、スケートボードやバレーボールなどのアーバンスポーツが楽しめるスペースが誕生します。新たなスポーツを通じて自分らしく過ごせる、若者のための新しい拠点となります。スタッフも温かく見守っているので安心です。ぜひ挑戦しに来てください!



上池袋図書館

上池袋2-45-15

リニューアルポイント

「会話自由な空間」と「集中できる空間」

座席数の拡充

目的に応じて利用できる設備の充実性

1階は会話もできるにぎわいのある空間、2階は読書や学習に集中できる落ち着いた空間とし、目的に応じて快適に過ごせる環境を整えています。座席数を2倍以上に増やし、電源付きでパソコン利用も可能です。ラウンジ席や飲食できるスペースも整え、快適に過ごすことができます。

自習室や多目的ホール、3Dプリンターなどを備えたファブスペースを設け、学びや交流の場として活用できます。

COMMENT 図書館課 職員

新しい上池袋図書館には、魅力的な蔵書とともに、たくさんの素敵な「居場所」を用意しています。広いラウンジ、電車席、YA(ティーンズ)コーナー、児童コーナー、おはなしの部屋、さらに、自習室やパソコン席、そしてものづくり体験ができるファブスペースがあります。皆さんにとってぴったりの「居場所」を見つけに、ぜひ新上池袋図書館に来てくださいね。



CLOSE UP
1

地域で子育てを サポートする



民生委員・児童委員

池袋西地区民生委員児童委員協議会 菅澤 ひとみさん

民生委員として地域を見守り、子育てをする家庭の交流の場をつくる

民生委員・児童委員を始めたのは、前任者が定年退職し、町会長から声がかかったことがきっかけでした。活動を始めるにあたって、子どもの虐待やゲートキーパー、ヤングケアラー、認知症、引きこもりなど、研修を通じて本当に様々なことを勉強しました。民生委員・児童委員の役割は、困りごとを抱える方と専門の行政機関との橋渡しをすることです。当初想像していたよりも幅広い知識が求められ、自信を失うこともありましたが、信頼できる職員の方や相談できる民生委員・児童委員の仲間を支えられて、この活動を継続することができています。

現在は、民生委員・児童委員として、子育て中の親子が交流する場である「子育てサロン」の企画と運営に関わっています。さらに、子ども食堂の手伝いや長年携わってきた青少年育成委員の活動も続けています。

子育てサロンでは、主に親子で楽しめる工作などを実施しています。例えば、4月にはこどもの日に向けて新聞紙で兜を作り、6月には七夕飾りを作るなど、季節に応じた企画をしています。サロンで兜作りをすると、意外にも「こんなものが作れるんですね!」と参加者に喜んでもらえました。インターネットを使えば何でも購入できて、次の日には欲しいものが手元に届く世の中ですが、親子で楽しんでいる姿を見ると、一緒に作る体験の大切さを改めて実感します。

また、ハロウィンやクリスマスなどのイベント時や、誕生月の子どもがいるときは、ささやかなプレゼントを用意したり、クリスマスには民生委員・児童委員の男性がサンタクロースに扮したりと、参加する親子が楽しめるような工夫をしています。子どもと関わるうえで大切にしているのは、子どもたちの安全面の管理はもちろん、1番は笑顔で帰って「また来月も来たい!」と思ってもらうことです。サロンの対象年齢は0歳から3歳までですが、この年齢の子どもの成長は本当に目覚ましいです。先月までハイハイをしていた子が翌月には立ち上がるなど、私もその変化に日々驚かされます。保護者の方とともに子どもたちの成長を喜び合えることは、大きなやりがいであり、かけがえのない経験です。今後は地域の多国籍化が進み、外国にルーツを持つ方の参加も増えていくと考えます。気軽に足を運んでいただき、日本の子育ての様子に触れたり、保護者同士が交流したりする場として、国籍を問わず誰もが安心して過ごせる場所にしていきたいと思っています。文化や慣習の違いを尊重しながら、互いに学び合い、気づきを得られる温かなサロンを目指します。



活動紹介



としま子育てサロン

妊産婦や子育て中の親子が集い、仲間づくりや子育てに関する情報収集、相談などができる場です。民生委員・児童委員が、各区民ひろばなどで開催しています。相談内容によって、支援サービスを紹介し、関係機関とのパイプ役も務めます。守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。困ったときは気軽に相談してください。

COMMENT 利用者の声

季節に合わせた制作があるので、毎月楽しみにしています。まだ保育施設に入園していないので、月齢の近いお友達と触れ合うことができるのも貴重な時間です。

担い手募集!

民生委員・児童委員は、福祉活動やボランティア活動に理解と熱意がある方が町会や自治体からの推薦を経て、厚生労働大臣から委嘱されます。子どもに関することを専門に活動する主任児童委員もいます。特別な資格はいりません。活動に興味のある方は問い合わせください。

CLOSE UP!

5月12日は
「民生委員・児童委員の日」

そこから1週間(5月12~18日)を
「民生委員・児童委員の活動強化週間」としています。



民生委員・児童委員・主任児童委員
イメージキャラクター「ミンジー」

民生委員・児童委員活動普及啓発パネル展

5月14日(木) 午前10時~午後3時
区役所本庁舎1階としまセンタースクエア

問合せ 民生・児童委員グループ ☎03-3981-1722

CLOSE UP
2

食を通して 地域の子どもを見守る

子ども食堂
一覧はこちら



要町あさやけ子ども食堂

山田和夫さん



ただいま!と帰って来られる、楽しい子ども食堂に

定年退職と同時に妻を亡くし、一人暮らしになったことがこの活動の出発点です。このままでは社会とのつながりがなくなってしまうと感じ、子ども食堂を始めました。コロナ禍では食堂の開催が難しくなり、食材の手渡しに切り替えましたが、こちらも好評だったため、現在は食事提供と食材配付の両方を続けています。大切にしているのは、「安全と安心」です。特に子どものアレルギーには細心の注意を払い、初めて来た方には必ず確認しています。また、できるだけ添加物の少ない食材を使うよう心がけています。さらに、食堂の2階は子どもたちが遊べる場として開放しています。今年で13周年を迎え、多い時には45人ほどが集まるようになりました。今後の目標は、とにかく続けること。食堂が始まる時間に「ただいま!」と帰ってくる子どももいます。月に数回でも、彼らが子ども食堂での時間を楽しく過ごしていることが何よりのやりがいです。



COMMENT 利用者の声

友人の紹介で知り、2年前から利用しています。食堂ではまず食事を楽しみ、その後に遊んで帰宅するのがいつもの流れ。一連の時間が、まるで遊びに出かけているかのように充実しています。



NPO法人 OOC子ども食堂

伊藤一輝さん



お腹が空く子どもたちに、毎日お弁当を届けたい

ひとり親世帯を対象に平日に毎日、1日20~40食分お弁当を無料で配付しています。活動のきっかけは、各地の子ども食堂を手伝う中で、「子どもは毎日お腹が空くのに、多くの子ども食堂が月に一度、イベントのようにしか開催されていない」と感じたことでした。私自身、若い頃に子育てと生活の厳しさを経験していたこともあり、「それなら毎日届けよう」と決意して、2020年にこの取組みを開始しました。元々、飲食店経営をしていた頃からフードロス削減への思いがあり、食材は規格外野菜や寄付、余剰品などを活用しています。手に入る食材で工夫しながら調理するため、メニューは日々変わりますが、新鮮で安心できる食事をお届けしています。今後は土日も含めた通年での実施を目指すとともに、食のありがたさを伝える食育にも力を入れていきたいです。

COMMENT 利用者の声

仕事で遅くなる日も、温かいお弁当があるおかげで子どもと一緒に笑顔で夕食を囲んでいます。子どもも「美味しい!」と喜んでおり、本当に助かっています。



子ども食堂を応援しています!

豊島区商店街連合会より

豊島区商店街連合会
会長 菊池章二さん



子ども食堂への補助や、区民ひろばを活用したフードバンク事業など、区による子ども食堂への支援が強化されています。未来を担う子どもたちが元気にすくすく育つよう、当連合会でも支援したいと思っています。現在、商店街の中で開催される子ども食堂も増えており、各商店街で近隣の子ども食堂に対して個別に支援をしている例もあります。今後は当連合会として、各商店街と連携することにより、商店街内および近隣の子ども食堂に対して協力、支援をしていきます。

お知らせ

5月16日(土) 区役所本庁舎3階の窓口業務は終日休業します

システムメンテナンス作業のため、マイナンバーカードを使用して、コンビニエンスストアで住民票の写しなどの取得が可能です。詳細は区ホームページ参照か問い合わせください。

住民記録グループ ☎03-3981-4782

軽自動車税の納税通知書を発送します

4月1日時点で区内に登録のある方へ、5月13日に発送します。6月1日までに納付してください。障害者手帳などをお持ちの方が使用する原動機付自転車や軽自動車などは、一定の要件を満たす場合に減免を受けることができます。減免の申請期間は5月13日～6月1日です。

税務課庶務グループ ☎03-4566-2352

リフト付きタクシーによる移動支援サービスを開始しました

移動困難者のための外出支援サービスを開始しました※有料。区内在住で障害や高齢等により、外出時に常時車いす、または寝たきりの方で身体障害者手帳等を所持している方

利用希望日の1か月前～前日に電話でケアキャッツ ☎03-3916-8150 (平日午前9時～午後5時)へ※先着順。

計画・施策推進グループ ☎03-4566-2422

こどもの日に子どもは無料で入浴できます

5月5日の「こどもの日」に、区が指定する銭湯で小学生以下の子どもは無料で入浴できます。安全確保のため、

おとなも一緒に入浴してください。

高齢者事業グループ ☎03-4566-2432

令和8年度がん検診受診チケットを送付しました

胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診の5つの受診チケットを、4月下旬に対象の方へ送付しました。80歳以上の方や、4月以降に豊島区に転入された方などは申込みが必要です。詳細は2次元コード参照。

保健事業グループ ☎03-3987-4660

募集

東京都住宅供給公社 都営住宅入居者

●募集期間…5月7日(木)～15日(金)
●募集案内の配布場所…区役所本庁舎1階総合案内、くらし・居住支援課、東・西区民事務所、西部障害支援センター、生活福祉課、西部生活福祉課、図書館、区民ひろば(若干数)

●募集内容…①家族向け、②単身者向け、③居室内で病死等があった住宅(抽選) ※単身者は都内に継続して3年以上居住している方

5月21日(必着)までに2次元コードか郵送で申込み ※詳細は募集案内参照。

JKK東京都営住宅募集センター… ☎03-5467-9269、☎0570-010-810、募集期間外/☎03-3498-8894

「障害者福祉のしおり」有料広告

心身障害者の方に配布する当しおりに掲載する有料広告を募集。

●発行部数…2,200部
●発行時期…7月発行(予定)
※詳細は2次元コード参照。

5月22日までにEメールで管理・政策

推進グループ ☎A0015600@city.toshima.lg.jpへ。

当グループ ☎03-3981-1766、☎03-3981-4303

ジュニアリーダー講習会2026 受講生

6月～令和9年1月 全8回 土・日曜日 暮らし館大目

地域、学校、年齢の枠を超えた活動を通して仲間をつくり、メンバーシップを身につける※詳細は2次元コード参照。区内在住、在学の小学4年生～中学3年生で集団行動ができる方 定30名 費24,000円

5月3～24日に2次元コードで申込み※抽選。

生涯学習グループ ☎03-4566-2762

ファミリー・サポート・センター 援助会員

●活動内容…保育施設までの送迎、学童放課後や保護者外出時の預かりなど。●謝礼金…1時間800～900円(活動時間に応じて助成金あり)

区内在住の20歳以上(登録時)で心身ともに健康な方 ●養成講座… 6月10・11・15・18・23・24日 ※全日程受講必須。有資格者には一部講座を免除。詳細は2次元コード参照。 定25名

5月28日までに2次元コードか電話で当事務局 ☎03-3981-2146へ※先着順。

2027「はたちのつどい」 企画検討会メンバー

令和9年1月11日に行う式典の企画・運営メンバーを募集。

平成18年4月2日～19年4月1日 生まれで区内在住、区内の小・中学校卒業など豊島区に縁のある方

5月31日までに2次元コードで申込み。

生涯学習・スポーツ課管理グループ ☎03-4566-2761

「第38回池袋演劇祭」審査員

次のすべてに該当する方。①18歳以上で、7月中旬～10月末の期間、演劇祭行事に積極的に参加できる、②開催期間中(9月1～30日)に事務局指定の3～5公演を必ず鑑賞して採点表に記入、提出できる。

6月10日までに2次元コードで申込み。 当祭実行委員会事務局 ☎070-7404-7855(平日午前10時～午後5時)

催し

憲法週間パネル展

5月28日(木)まで 区役所本庁舎4階廊下 憲法週間にあわせて憲法・平和関連パネルを展示。

当日直接会場へ。 総務課総務グループ ☎03-3981-4451

「ALLとしま×立教 WAKUWAKU防災フェス2026」

5月10日(日) 午前10時～午後3時 立教大学池袋キャンパス 池上彰氏特別講演会、防災備蓄品等展示・対策紹介、地域復興応援物産展、東京都の帰宅困難者対策紹介など。

詳細は2次元コード参照。 立教学院総務部総務課 ☎03-3985-2253

～知って欲しいな、子どものための里親制度～ 里親制度説明会のお知らせ

5月16日(土) 午前10～11時、午後2～3時 場 西栗鴨区民集會室 子どもの現状や里親登録の要件・流れなど※個別相談会(1時間程度)

あり。詳細は2次元コード参照。

区内在住の方 定各3組6名程度 指筆記用具

5月8日午後5時までに2次元コードか電話で豊島区児童相談所家庭養護担当 ☎03-6758-7918 (平日午前9時～午後5時)へ※先着順。

ソメイヨシノ DE コースターづくり

5月17日(日) 午後2時～3時30分 郷土資料館 内ソメイヨシノの花びらを台紙に配置し、ラミネートフィルムでコーティングしてオリジナルのコースターを作る。

当日直接会場へ。 ※午後1時30分から整理券を配布。 当館 ☎03-3980-2351

認知症映画会 「父と僕の終わらない歌」

5月18日(月) 午後2～4時 区役所本庁舎1階としまセンタースクエア 内アルツハイマー型認知症になった父と家族の姿を描いた奇跡の実話。区内在住、在勤の方 定150名 費当日1,000円(前売り800円)

オレンジ・セーフコミュニティ豊島を作る会(株)まんぞく介護内 ☎03-5954-9878へ※先着順。

エポック10シネマ 「世界は僕らに気づかない」

6月2日(火) 午前10時～正午、午後2～4時 場 男女平等推進センター 内6月のプライド月間にあわせたテーマ。ミックスルーツでありゲイの高校生が母子関係や自身のアイデンティティに葛藤しながらも数ある可能性から人生を選びとる物語。

5月16日(土) 午前10～11時、午後2～3時 場 西栗鴨区民集會室 子どもの現状や里親登録の要件・流れなど※個別相談会(1時間程度)

5月8日午前9時から電話かEメールで「当センター ☎03-5952-9501、☎A0029117@city.toshima.lg.jp」へ※先着順。

としま案内人駒込・栗鴨ガイド ツアー「皇居東御苑の散策と花菖蒲の鑑賞」

6月4日(木)※荒天延期 午前10時～正午 場 午前9時45分 地下鉄大手町駅C13b出口 大手門脇集合 内皇居東御苑の散策と花菖蒲の鑑賞。 定25名 費300円

5月25日(必着)までに2次元コードか往復はがき(右記記入例参照、参加者全員分を記入)で〒170-0003 駒込2-2-2 駒込地域文化創造館 としま案内人駒込・栗鴨へ※抽選。 当団体 小河 ☎090-1456-1833

講演・講習

理学療法士による健康講座 (首・肩講座)

5月18日(月) 午後1時30分～2時30分 場 高田介護予防センター 内理学療法士による首や肩に関する講座と、首・肩痛予防の体操レクチャー。区内在住で65歳以上の方 定30名

5月8日午前11時から電話で当センター ☎03-3590-8116へ※先着順。

介護に関する入門的研修

6月1日(月)・2日(火)・8日(月)・12日(金) 午前9時30分～午後4時30分 区役所本庁舎1階としまセンタースクエア 内4日間で介護の基礎が学べる研修。最終日に区内介護事業所との就職相談会あり(自由参加)。区内在住、在勤、在学の方、区内の介護事業所で働きたい方、区内で家事援助スタッフとして働きたい方 定40名

5月29日までに2次元コードか電話かファクスで「介護保険課管理グループ ☎03-3981-1942、☎03-3981-6208」へ。 ※先着順。

スマイル講座 「女性のこころとからだ」

6月2日(火) 午後2時～3時30分 場 西部子ども家庭支援センター

女性のこころとからだの変化について学ぶ。講師…精神科医師/松井康絵氏 区内在住で1歳7か月未満児の保護者または原則第一子を妊娠中の方※参加は同講師の講座を東・西子ども家庭支援センター合わせて1回まで 定15名 保生後6か月以上未就学児(6か月未満児は親子同席)。8名。要予約。

5月7日午前10時から母子モアアプリで申込み※先着順。 当センター ☎03-5966-3131

認知症サポーター養成講座

①6月4日(木) 午前10時～11時30分、②6月5日(金) 午前9時30分～11時 場 ①区民ひろば朋有、②区民ひろば西池袋 内認知症を正しく理解し、認知症のある人や家族を温かく見守る応援者を養成。 定各15名

5月7日から電話かファクスで「介護予防・認知症対策グループ ☎03-4566-2433、☎03-3980-5040」へ※先着順。

記念講演会「植物図譜から『牧野日本植物図鑑』へ～植物画・植物図の楽しみ方～」

6月13日(土) 午後2時～3時30分 場 としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 内1940年に発行された本図鑑の成立経緯や特徴を植物画・植物図などから考える。講師…練馬区立牧野記念庭園学芸員/田中純子氏 定100名

5月20日までに2次元コードか往復はがき(右記記入例参照)で〒171-0021 西池袋2-37-4 郷土資料館へ※抽選。 当館 ☎03-3980-2351

わくわくドキドキ・パパベビマ

6月20日(土) 午前10時15分～11時45分 場 西部子ども家庭支援センター 内パパがベビーマッサージに挑戦。パパ同士のトークタイムあり。講師…ベビーマッサージ講師/横田千春氏 区内在住の3～6か月児と父親 定10組 指 バスタオル、マッサージオイル(過去に使用したことがあるもの)

5月20日正午から母子モアアプリで申込み※先着順。 当センター ☎03-5966-3131

プレママ講座「知って安心! 赤ちゃんとの初めての生活」

6月26日(金) 午前10時～11時30分 場 西部子ども家庭支援センター 内赤ちゃんとの生活を始める方への新生児科医師からのお話。妊婦向け講座に初参加の方へ絵本をプレゼント。区内在住で原則第一子を妊娠中の方と家族 定7名

母子モアアプリで申込み※先着順。 当センター ☎03-5966-3131

スポーツ

ボルダリング無料体験会

5月10日(日) ①午後1時から、②午後2時から、③午後3時から、④午後4時から 場 としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 内楽しく登りながら、ルールやコツなど、基礎を学ぶ。小学2年生以上の方 定各10名 持 運動のできる服装、室内履き、ふた付き飲み物、タオル

当日直接会場へ※先着順。 各回15分前から受付。 当館 ☎03-3980-3131 (午前10時～午後8時)

はがきなどの記入例

- ① 事業またはイベント名
- ② 千住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話番号
- ⑥ そのほか必要事項

※往復はがきを利用する場合、返信に千住所、氏名を記入してください。

中に住所がない場合は〒171-8422 豊島区役所各グループへ。

障害者の日常生活を支えるための支援

医療的ケア児等介護等支援助成事業

医療的ケア児および重症心身障害児への支援策として、介護等に必要経費を1人あたり5万円まで助成します(としま子ども若者応援基金を活用)。

重症心身障害児(者)等在宅レスパイト・就労等支援事業の拡充

医療的ケアが必要な方のご家族の休養(レスパイト)や就労等の支援を拡充しました。①年間上限時間を144時間から288時間へ引き上げ。②利用場所を拡充し、自宅と学校などに限らず看護師等を派遣可能。いずれも詳細は2次元コードを参照してください。

児童・障害児支援グループ ☎03-4566-2451

耐震助成のお知らせ

許可・耐震グループ ☎03-3981-0590

巨大地震から区民の命を守るため、住宅の耐震化や危険なブロック塀の撤去、新設にかかる費用を助成しています。詳細は2次元コード参照か問い合わせください。

木造住宅への耐震助成

平成12年5月以前に建築された2階以下の木造住宅

- 耐震診断…最大15万円
- 耐震改修…最大150万円(災害時要援護者が居住する住宅の場合、最大250万円)

非木造住宅への耐震助成

昭和56年5月以前に建築された非木造住宅

- 耐震診断…最大20万円

耐震シェルター・防災ベッドの設置助成

昭和56年5月以前に建築された2階以下の木造住宅居住者で、世帯全員が65歳以上、または身体障害者2級以上

- 設置助成…最大60万円

危険なブロック塀等の改善工事助成

道路に面する倒壊の恐れのあるブロック塀など(高さ1.2m超)

- 撤去費用…2,500円/m
- 新設費用…最大30万円

令和8年度の後期高齢者医療保険料

保険料について…後期高齢者医療グループ ☎03-3981-1937 子ども・子育て支援金について…子ども家庭庁コールセンター ☎0120-303-272(日曜日、祝日を除く午前9時～午後6時)

①医療分 + ②子ども・子育て支援金分 = 年間保険料額(限度額87万1千円)

①医療分(限度額85万円)	=	均等割額 被保険者1人あたり 53,300円	+	所得割額 賦課のもととなる所得金額 × 9.88%(所得割率)
②子ども・子育て支援金分(限度額2万1千円)	=	均等割額 被保険者1人あたり 1,300円	+	所得割額 賦課のもととなる所得金額 × 0.26%(所得割率)

保険料は被保険者一人ひとりにかかります。保険料は「医療分」と子ども・子育て支援金分」で構成され、被保険者が均等に負担する「均等割額」と被保険者の前年の所得に応じて負担する「所得割額」の合計額です。令和8年度の保険料は、7月に実施する本算定後に保険料納入通知書でお知らせします。

①「医療分」…被保険者が病気がけがをしたときの医療費などの支払いに充てるため、医療費総額の一定割合を負担する金額。

②「子ども・子育て支援金分」…国民や企業から拠出された支援金により子育て世帯に対する給付を拡充し、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みとして導入された「子ども・子育て支援制度」によって負担する金額。

いよいよ! 5月7日(木) 豊島区保健所オープン!



池袋保健所は、5月7日にリニューアルオープンします。区役所本庁舎向かい側のビル1~3階に移転し、名称を「豊島区保健所」に変更します。なお、移転に伴い、区役所本庁舎4階の保健所出張窓口は5月1日(金)で終了します。

● 移転に伴う保健所内各休日診療などのご案内

受診の際は、電話をしてからお越しください(薬局は不要)。マイナ保険証などの持参やマスクの着用をお願いします。

名称	受付時間・電話番号	所在地
内科・小児科 池袋休日診療所	土曜日:午後5時~9時30分	5月10日(日)まで 池袋保健所 1階
	日曜日、祝日:午前9時~午後9時30分 ^{※1} ☎050-3146-4578	5月16日(土)から 豊島区保健所 2階
歯科 池袋歯科休日応急診療所 ^{※2} 口腔保健センター ^{※2}	日曜日、祝日:午前9時~午後4時30分 ☎03-5985-5577	5月10日(日)まで 池袋保健所 1階 5月17日(日)から 豊島区保健所 1階
	月~土曜日:午前9時~午後5時 ☎03-3987-2425	5月9日(土)まで 池袋保健所 1階 5月11日(月)から 豊島区保健所 1階
	池袋あうる薬局	日曜日、祝日:午前9時~午後9時30分 土曜日:午後5時~9時30分(開局午前9時) ☎03-3984-7540

※1 正午~午後1時を除く。 ※2 あぜりあ歯科診療所内。
 ※3 5月10日(日)のみ「デイズ薬局東池袋店」(東池袋4-5-1ライズシティ池袋B 102B)にて休日調剤を行います。
 ※4 平日、土曜日は一般調剤として午前9時~午後5時開局。豊島区保健所1階での一般調剤は5月12日(火)に開始します。



住所...南池袋2-1-1
 受付時間...平日 午前8時30分~午後5時

階数	フロア内容
3階	許認可窓口、相談室、各課執務室
2階	総合窓口、各種健診受付、診察室 わたしメンテラボ、池袋休日診療所など
1階	池袋あうる薬局、あぜりあ歯科診療所、駐輪場

※地下2階で東京メトロ有楽町線東池袋駅、区役所本庁舎と連絡。

保健所設置準備グループ☎03-4566-4085

5月5~11日は「こどもまんなか児童福祉週間」です



子どもや家庭、子どもの健やかな成長について考えるため、国は毎年「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めています。すべての子どもが、豊かな愛情に包まれながら夢と希望を持ち、個性豊かに、たくましく育つことのできる環境や社会をつくるのが重要です。区では、子どもたちの一人ひとりがそれぞれの意思で新しい未来を築いていけるように取り組んでいきます。

☎ 5月31日までに2次元コードで申込み※抽選。
 ☎ 管理・計画グループ☎03-4566-2471



「としま子ども会議」参加者募集!

「児童の権利に関する条約」や「豊島区子どもの権利に関する条例」に定める、子どもの意見表明や意見形成、社会参画の支援を推進するために実施しています。テーマごとにチームに分かれ、様々な学年の仲間と話し合いながら区について知り、自分の意見や想いを発表できます。☎ 会議...8月下旬、意見発表会...9月(土曜日を予定)、報告会...1月(日曜日を予定) 場 区役所本庁舎内会議室(意見発表会は区議会議場を予定) 対 区内在住、在学のおおむね10歳(小学4年生)~18歳の方※原則全回出席できる方 定 40名程度



池袋ジャズフェスティバル2026



☎ 5月16日(土)・17日(日) 午前11時~午後7時45分
 ※開催時間は会場によって異なる。
 場 GLOBAL RING THEATRE(池袋西口公園内)、池袋西口駅前広場、東武百貨店池袋店8階屋上スカイデッキ広場、東京芸術劇場前広場、IT tower TOKYO IT スクエア、メトロポリタンプラザビル1階自由通路、hotel hisoca前、ミュージックスタジオ・フォルテ芸劇店前 内 池袋西口エリア一帯で盛り上がるフェスティバル。池袋の初夏を彩ってきたジャズフェスティバルのフィナーレ※今回を最後に終了予定。

☎ 当日直接会場へ。 ☎ 観光交流グループ☎03-3981-1316

としまコミュニティ大学開講 令和8年度マナビト1年生募集



2年間継続的に学び、知識や気づきなどを得ながら、参加者同士のゆるやかな知縁を築きませんか。
 場 区内7大学の教室、区施設ほか
 対 区内在住、在勤の方、区内で活動している方、今後活動予定の方
 費 年間受講料8,000円。必修講座ほか、一般公開講座(別途申込み)は複数受講可。

☎ 5月20日午後5時までに2次元コードで申込み※抽選。5月末日までに結果を送付。
 ☎ 生涯学習グループ☎03-4566-2762

◆募集要項・講座案内...区ホームページからダウンロード。図書館、地域文化創造館、生涯学習・スポーツ課でも配布。
 ◆対象大学...学習院大、川村学園女子大、大正大、帝京平成大、東京音楽大、日本栄養大(旧女子栄養大)、立教大
 ◆開講期間...1年次/6月~令和9年3月、2年次/令和9年6月~令和10年3月(予定)

区長 COLUMN

まち全体が、みんなの「居場所」

元気に遊ぶ子どもたちの笑顔は地域の宝物です。基本構想・基本計画の理念の1つ「誰もがいつでも主役」の実現には、自分らしくいられる居場所が欠かせません。今号では、プレーパーク、中高生センタージャンプ、区民ひろばなど子ども・若者の様々な「居場所」や、心強い「身近なサポーター」の皆さまをご紹介します。地域の皆さまの温かな「支え」「見守り」があってこそ、子どもたちは安心して過ごせます。これからも地域の皆さまとともに、魅力的な「としまの居場所」づくりに力を入れてまいります。子どもたち・若者たち、いろんな居場所をたくさん使ってね!



豊島区長 高橋みゆき

人口と世帯

令和8年4月1日時点 ※()は前月比

人口総数 296,034 (+525)

男 148,051 女 147,983

うち外国人数 37,877 (-268)

世帯数 189,887 (+610)